

令和3年度 開拓精神 No. 5



感染警戒レベル5の対応について

現在、国内では13都府県に緊急事態宣言が発令され、まん延防止等重点措置が16道府県に出されるなど、感染拡大が深刻な状態にあります。デルタ株やラムダ株といった感染力の非常に高い変異種による感染が拡散しており、従来の感染予防対策では感染を防ぎきれない様子もうかがえます。諏訪圏域の感染警戒レベルは5に引き上げられ、予断を許さない状況が続いています。

学校では、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル(2021.5.28Ver.6)」や長野県教育委員会の「新型コロナウイルス感染症対策に係る県立学校運営ガイドライン(令和3年5月6日改定)」を参考にして、2学期も感染予防の徹底を一層図り教育活動を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

○これまでも大変丁寧に行っていただいておりますが、今後も、本人にかぜ症状があるとき、ご家族にかぜ症状があるとき、ご家族が「濃厚接触者」となったときには、登校を控えていただくようお願いいたします。「欠席」とはなりません。また、新型コロナウイルスに関わって、本人やご家族の方が、保健所の指示を受けたり、検査を受けたりした場合には、学校に連絡をいただけますよう、お願い致します。

○上記の場合も含めて、欠席等の際には、オンラインで授業内容をライブ配信し、自宅でそれを見ながら学習を行うことができるように体制を整えてあり、実際に運用を開始しています。ご家庭のネット環境のご確認をお願いします。

○引き続き、朝の検温等の健康観察の徹底、手洗い・うがい・換気の励行、感染拡大地域への不要不急の訪問の自粛等感染症対策をお願いします。

今後ご家庭と学校との連絡を密にして参りたいと存じます。「新型コロナウイルス感染症」に関わることで、何かございましたら、速やかに学校に連絡をいただけますよう、お願い申し上げます。

また、「新型コロナウイルス感染症」は、どんなに対策をしても罹る可能性のある病気であることを念頭に、感染症にかかわるいじめや差別等の人権侵害が起きることがないようにご家庭でもご指導をお願いいたします。

なお、感染拡大防止のため、当面の間、部活動は控えることとします。感染警戒レベルに応じて再開いたしますので、その際は、生徒を通じてお知らせいたします。

2 学期始業式

2 学期始業式は、新型コロナウイルス感染予防のため、体育館に全校で集まることは止め、放送で行いました。各学年代表者による2学期の抱負が発表され、それにつづき学校長から、次のようなお話しがありました。

2 学期始業式 校長講話

土・日や祝祭日を含めると29日間にわたる夏休みが終わりました。みなさんは、どのような夏休みを過ごしましたか？ 休みに入る前にしっかり計画を立てたのに、いざ休みに入ると、暑さに負けてだらけてしまった、なんて人がいるかもしれません。夏休みの前半は、つついオリンピックを見てしまった、という人も多いのではないのでしょうか。

まずは、そのオリンピックのことについて話をしたいと思います。コロナ禍の影響で、選手の派遣を取りやめた国もあったそうですが、非常に多くの国や地域が参加していることに驚かされました。「オリンピックは参加することに意義がある」ということばを聞いたことがあると思いますが、近代オリンピックは、スポーツを通じて、平和な世界・人間の尊厳が護られた世界の実現を目的としているのです。

また、開催種目の多さにも改めて驚かされました。みなさんと同じくらいの年齢の選手がメダリストとなったスケボーは、このオリンピックから新種目として採用されたようですが、スポーツの世界でも、多様性を尊重する時代になったんだなと感じました。

期待通りにメダルを獲得した選手も、期待されながらもメダルに届かなかった選手も、この大会に向け、かなりのトレーニングを積んできたことでしょう。国の代表に選ばれるだけでも凄いことです。そういう努力が想像できるから、私たちは選手を応援したくなるし、中継を見ていると、胸が熱くなるのだと思います。努力は必ず報われる訳ではありません。しかし、高い目標をもち、報われると信じて、ひたすらに、純粋に努力することの尊さを、オリンピック選手から学んでほしいと思いました。これから始まる2学期に、みなさんも、何か目標を設定し、それをクリアできるように励んでみてください。目標を達成できれば、新しい景色が見えるでしょうし、自分自身の成長につながるはずです。

次は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組継続のお願いです。1年前は、「東京オリンピックが始まる頃には、感染拡大も収まっているだろう」という楽観的な見通しがもたれていましたが、ワクチン接種は、まだ希望者全員が完了しているわけではありませんし、さらに、変異ウイルスが猛威を振るい始めている、という油断できない状況になっています。諏訪地域の感染警戒レベルは「5」に引き上げられています。1学期の終業式でお話した「自分も相手も大切にする生き方」を引き続き意識してください。また、これも以前からお話ししていることですが、感染症にかかわる誹謗中傷や偏見は厳に慎み、人権に配慮した言動を心がけてください。新型コロナウイルス感

染症にかかわっては、とても心配な状況で2学期が始まりますが、みなさんにとって、実りの多い学期になることを期待しています。

夏休み前半は、オリンピックでの感動的な場面がいくつも話題となりました。精一杯に努力することや夢を追い続けること、最後まで諦めないことの素晴らしさが伝わってくるアスリートの姿がありました。これから始まるパラリンピックでの戦いにも注目ですね。オリンピック同様にたくさんの勇気と感動を感じられることでしょう。

一転、夏休み後半では、尊い人命が失われてしまう被害を出した豪雨や新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大など、日本全体が重苦しい雰囲気になる状況がありました。また、それは、今現在も継続中です。今日、こうして2学期が始まりましたが、1日1日を大切に、健康と安全、安心をみんなで守り、毎日の生活の中で、目標に向かって努力し、自分、そして仲間達とかけがえのない時間を積み上げていきましょう。

1 学期終業式 学年代表者意見発表

7月21日に行われた1学期終業式で、各学年の代表者3名の意見発表がありました。1学期の反省、そして、2学期の目標を全校の前で堂々と語ってくれました。

1年 S S さん

私は1学期の反省が3つあります。

一つ目の反省点は、授業態度のことです。私は数学が苦手です。いつも集中できなくてノートをとらないでいて、授業が終わる頃には書いてしまっているのが、2学期は、集中して、先生が書いているスピードでノートを取れるようにしたいです。さらに、班の人と話すときに、授業のことを話し終わったら、関係ないことを話してしまっていたので、授業に関係のない話はしないで、話し合いが終わったら問題を出し合ったり、自学をしたりして、自分のためや友だちのためになるようにしていきたいです。

二つ目の反省点は、忘れ物のことです。私はよく家に忘れ物をしたり、学校に忘れ物をしたりすることがあります。家に教科書を忘れたら小学校とは違い、友だちに借りることができないので、いつも明日の予定をしっかりと書いて、何の教科書があるのかを確認してから学校に行きたいと思いました。

三つ目の反省点は、友だち関係のことです。私はたまに強い言い方をしてしまって友だちを傷つけてしまったり、態度で友だちを嫌な気持ちにさせてしまったりすることがあります。そのことで気まずくなってしまうことがあったので、強い言い方や態度で友だちを傷つけないようにしていきたいと思いました。

1学期は3つの反省点があったので、一つでも減らせるように授業の態度、忘れ物、友だち関係の反省点を忘れずに、2学期を過ごせるようにしていきたいです。

2年 K H さん

私が1学期にがんばったことは、部活動とあいさつです。部活動はハンドボール部に所属しています。自分としては休まず練習に参加しました。また、自分から進んで片付けをしました。新しいキャプテンのもとで、3年生に教えてもらったことを大切にして、練習していきたいです。

あいさつは、先輩や友だちだけでなく、地域の人にも行うことができました。これからも気持ちのよいあいさつを続けていきたいです。

2学期でがんばりたいことは2つあります。

一つ目はものを投げないことです。私はゴミを捨てる時や人にものを渡すときに、投げてしまうことがあります。ものを投げると誰かにあたってしまうことがあります。もしも誰かに投げたものがあたって、けがをした場合、責任をとることはできません。だから、これからは絶対にものを投げることはしません。

二つ目は、テストの勉強時間を増やすことです。今までは、部活の練習がない日は、1日6時間から7時間スマートフォンを使っていました。部活の練習があるときも1日3時間ほどスマートフォンを使っていました。学習は部活の練習があってもなくても、1日30分ほどです。この学習時間を1日1時間に増やしたいと考えています。

2年生もあと七ヶ月ほどです。3年生になってからあわてないように、学習に取り組んでいきたいです。

この二つのことに取り組んで、充実した2学期を送りたいと思います。

3年 T S さん

僕の1学期の目標は、穏やかな人になることです。そのためにすることが四つありました。

一つ目は、友だちを大切にすることです。主観になりますが、自分の中ではできていたと思います。なぜなら僕の周りでトラブルは一度もなく、みんなが楽しく過ごすことができたからです。

二つ目は、困っている人がいたらすぐに助けることでした。しかし、僕の周りでは困っている人は見られませんでした。それだけ平和な1学期だったのでしょ。

三つ目は奉仕活動を積極的に行うことです。奉仕活動自体は穏やかな人になるという目標とは関係ありませんが、少しでも人の役に立ちたいと思い、この目標を掲げました。生徒会のアルミ缶回収は積極的に行うことができましたが、外部のボランティアには自ら進んで参加することができなかったことは残念でした。

四つ目は、動物と触れあう機会を持つことです。動物と触れあうことで心がいやされたり、穏やかな気持ちになったりすると以前本で読んだことがあったので、できるだけたくさんの動物と触れあうことが目標でした。しかし、祖母の家で飼っている猫と触れあうだけで1学期が終わりました。このことからどうやら僕は穏やかな人になることはできなかったようです。しかし他の人に聞いたところ「S君は親切だった。」と言ってくれる人もいました。自分では気づかないところで、僕のことをそんな風に思っていてくれる友達がいたと知って、とてもうれしかったし、僕の方が自然と穏やかな気持ちにさせられました。

このことから、穏やかな気持ちというのは、自分から作るのではなく、人から与えられるものだと感じました。2学期では僕も友達のよいところをたくさん探して、それを言葉で伝えたいと思います。

本日行われた2学期始業式においても、各学年の代表者に意見発表をしてもらいました。そちらの内容も、大変よいものでした。次号の学校だよりで皆さんに紹介致します。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立長峰中学校
〒391-0013 茅野市宮川 11288
担当 濱 喜一郎（教頭）
電話 72-4108
FAX 72-4109